



学校だより

10月号

下目黒

Shimomeguro Elementary School

令和7年 9月30日
目黒区立下目黒小学校
校長 守屋 大貴



<https://www.meguro.ed.jp/1310005>

1年間の振り返し地点

校長 守屋 大貴

夏休み明けも蒸し暑い日が多く、熱中症の危険があるため、校庭遊びや屋外での活動が制限される日が続きました。気温の下がるこの先は、遠足や校外学習を多く計画しているので、無事に実施できることを願っています。

また、暴風雨や台風など、これまで以上に気象について気を付けなければならないことが増えてきました。9月11日の大雨・雷の際には、急な対応にご協力いただきまして、ありがとうございました。今後も子供たちの安全を考えて対応していきますので、ご協力をお願いいたします。

夏休み中に廊下にクーラー設置工事が行われ、暑さをしのぎやすくなりました。しかし、クーラーにあたっただけでは体力が心配になります。本校では、9月に体力向上週間を設定し、様々な運動に取り組みました。子どもが健康に過ごせるよう、これからも努めていきます。

さて、10月は前期終業式・後期始業式があります。1年間の振り返し地点です。

前期終業式には、担任からお子さんに励ましの言葉を添えて通知表を渡します。担任や専科等の教員が一人一人を見取り、各教科の評価とともに、生活や学習の様子を所見でお伝えしています。ご家庭でもじっくり見ていただき、よいところは褒めてさらに伸びるように、課題は努力して改善できるように、活用してください。

この時期は、油断や中だるみをしやすいときです。通知表やお子さんの様子などから、前期を振り返って後期を新たに迎えることは、今後の日々を充実させるためにたいへん有効です。学校でも指導を繰り返しています。以下に一例を紹介します。これらの中には、生涯にわたって身に付けてほしいものも少なくありません。

【挨拶をする】 気持ちのよい挨拶は、人間関係をつくる上でも大切です。笑顔で相手を見て挨拶できるように指導しています。

【時間を守る】 集団行動では、時刻を守って行動することが大切です。例えば、朝の会に学級全員が支度を済ませて着席していると、気持ちよくスタートできます。しかし、学校に十分に間に合う時刻に自宅を出ていても、到着が間際や遅れる子もいます。すると、朝の会の最中に支度をする事になり、連絡を聞き逃したり、話を聞いている子の迷惑になったりします。朝の準備が余裕をもって進められるよう、指導を続けます。

【姿勢を保つ】 立つとき、座るとき、話を聞くとときなど、それぞれの場面でそれぞれにあった姿勢や態度があります。その様子から、人物が評価されることもあります。誤解されないように、気を配ることは大切です。特に、出前授業や校外学習、社会科見学では、学校の教職員以外と関わります。その際に、きちんと相手の目を見て話を聞くことができるように育てたいと思います。先日の道徳授業地区公開講座では、講師の先生から「私の目を見て静かに集中して話を聞いてくれるので、たくさん話せました。話を聞く様子から、ただ聞くだけでなく、よく考えて、自分の意見をもっていることも伝わってきました。本当に素敵な子達ですね。」とお褒めの言葉をいただきとてもうれしく思いました。

よいところは今後も大切に守り、課題は受け止めてよりよい指導の工夫をしたり繰り返し伝え続けたりしていきます。1年間の振り返し地点の今、ご家庭でも、学校での様子や保護者の方の思い等を、改めてお子さんとお話しいただければ幸いです。

オンライン・ブレンディッド・ラーニング（OBL）

オンライン・ブレンディッド・ラーニングは、目黒区が推進している事業で、児童が外国語でコミュニケーションをとる機会を確保するための取組です。通常の講師とALTによる対面指導と、海外にいるALTとオンラインで行うコミュニケーション活動をブレンド（融合）させた授業です。

今年度、本校では5・6年生を対象に、6月と10月の2回実施します。6月のOBLでは、6人のALTとオンラインで同時につなぎ、英語でのやりとりをたくさん行うことができました。児童が一層主体的に学ぶ姿勢を引き出します。

PTA・保護者の皆様には、芝刈りのご協力、ありがとうございました。なお、9月27日より校庭の半面養生を行っています。